

○ 福島県下 12 市町村に納税地を有する方の「所得税（及び復興特別所得税）の申告書の作成に当たっての留意事項」

福島県下 12 市町村に納税地を有する方※1については、申告・納付等の期限延長措置の終了により、複数年分の申告・納付等をしなければならなくなることを考慮して、1 年間の手続期間を設けることとし、平成 27 年 3 月 31 日までに申告・納付等の手続をお願いしています。

申告・納付等の期限を平成 27 年 3 月 31 日とするためには、納税者の方からの申請が必要となります。

この申請は、原則として「災害による申告、納付等の期限延長申請書」により行っていただくこととなりますが、申告等を行う際に申告書等に延長の申請を行う旨を付記していただければ、当該申請書の提出があったものとして取り扱うこととしています。

また、納税地以外の場所に避難している方については、申告書の「住所」欄等には、被災時の住所地（納税地）等を記載してください※2。

なお、申告書を提出いただいた後に、税務署から連絡させていただく場合がありますので、申告書の「住所」欄等には、被災時の住所等に加え、避難先の居所等も併せて記載してください。

つきましては、申告書の作成に当たっては、以下の記載方法等をご参照いただくようお願いいたします。

※1 福島県下 12 市町村以外の地域へ住民票を異動した方は、原則として、当該異動先の住所地が納税地となりますが、やむを得ない理由により、便宜的に住民票を異動した方は、引き続き、福島県下 12 市町村が納税地となる場合があります。詳しくは、最寄りの税務署へお問い合わせください。

※2 避難先の居所等のみを記載した場合、申告・納付等の期限の延長が適用されないものとして取り扱われる可能性がありますのでご注意ください。

1 申告書を書面で作成する場合の記載方法

- ① 申告書の右上の余白に「平成 27 年 3 月 31 日まで期限延長を申請」と記載してください。
- ② 福島県下 12 市町村に納税地を有する方で、当該納税地以外の場所に避難している場合は、住所欄の記載を次のとおりとしてください。
 - イ 申告書の「住所（又は居所）」欄には、被災時の住所地（納税地）を記載します。
 - ロ 申告書の「平成〇年 1 月 1 日の住所」欄は、「避難先」と記載の上、避難先の居所及び連絡先の電話番号を記載します。

【記載例】

平成27年3月31日まで期限延長を申請

FA0019

税務署長
年 月 日 平成 年分の 所得税及び復興特別所得税の確定申告書 A

住所 (又は居所)	〒 9 7 9 - X X X X	フリガナ				第一表 (平成二十)
	南相馬市〇〇〇X-X	氏名				
平成 年 1 月 1 日の住所	避難先 〒 X X X - X X X X	性別	世帯主の氏名		世帯主との続柄	
	〇〇市△△町 X X - X 電話番号 X X X - X X X - X X X X	男	生年	月	日	
		女				
			電話	自宅・勤務先・携	帯	
			番号	-	-	

2 国税庁HPの「確定申告書等作成コーナー」を利用する場合の入力方法

- ① 確定申告書等作成コーナーを利用してe-Taxで申告書を提出される場合には、「送信準備（利用者識別番号等の入力）」画面の「その他参考事項」欄に、「平成27年3月31日まで期限延長を申請」と入力してください。

なお、確定申告書等作成コーナーで作成した申告書を画面で出力して提出される場合には、上記1と同様、出力した申告書の右上余白に「平成27年3月31日まで期限延長を申請」と記載の上、提出してください。

【入力例】

国税庁 NATIONAL TAX AGENCY
平成25年分 所得税及び復興特別所得税の確定申告書作成コーナー

送信準備（利用者識別番号等の入力）

その他参考事項（任意入力）
その他に参考となる情報を入力してください。

「平成27年3月31日まで期限延長を申請」と入力いただければ、「災害による申告、納付等の期限延長申請書」の提出があったものとして取り扱うこととしています。

【参考：申告書等送信票（兼送付書）の表示例】

平成25年分の申告書等送信票（兼送付書）

確定申告書等作成コーナーのご利用ありがとうございました。
この申告書等送信票（兼送付書）は、作成した電子申告等データの種類や別途税務署に提出していただく書類等をご確認いただくものです。記載内容をご確認の上、別途書面で提出する書類がある場合は、この申告書等送信票（兼送付書）とともに住所地等を所轄する税務署へ提出してください。

【提出書類等のご案内】

関係項目等	作成有無	送信（			
確定申告書	<input type="radio"/>	申告書B第一表	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
確定申告書	<input type="radio"/>	申告書B第二表	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業・営業等所得		収支内訳書	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
		平成27年3月31日まで期限延長を申請	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

入力した内容が、申告書等送信票（兼送付書）に表示されます。

② 福島県下 12 市町村に納税地を有する方で、当該納税地以外の場所に避難している場合の住所の入力方法は次のとおりです。

- イ 「住所・氏名等入力」画面の「現在の住所（又は事業所等の所在地）」欄には、被災時の住所地（納税地）を入力します。
 - ロ 「住所・氏名等入力」画面の「平成 26 年 1 月 1 日の住所」の「上記の住所との比較」欄で、「上記の住所と異なる」を選択します。
 - ハ 「平成 26 年 1 月 1 日の住所」の「丁目番地等」欄の上段に「避難先」と入力し、郵便番号を入力します。下段には避難先の居所を入力します。
- ※ 「平成 26 年 1 月 1 日の住所」の「郵便番号欄」の入力は不要です。

【入力例】

住所・氏名等入力

次の各欄を入力してください。
各欄への入力が終わったら、入力内容を確認の上、画面下の「申告書等作成終了（次へ>）」ボタンをクリックしてください。
なお、制限文字数を超える場合、省略可能な文字（マンション名等）は省略して入力しても差し支えありません。

納税地及び提出先税務署		
現在の住所 （又は事業所等 の所在地） 【必須】	納税地	<input checked="" type="radio"/> 住所 <input type="radio"/> 事業所等（事業所等の所在地を納税地とする）
	郵便番号	979 - XXXX <input type="button" value="住所検索"/> ※ 郵便番号から住所自動入力されます
	都道府県市区町村	福島県南相馬市 <input type="button" value="市区町村選択"/> ※ 郵便番号から検索できなかった方は、こちらで市区町村を選択できます。
	丁目番地等	○○○× - × (例) ○○町 1-1-1 <small>【都道府県市区町村と合計で全角28文字以内（数字等も全角）】</small> <small>【全角28文字以内（数字等も全角）】</small> アパート名、号室
平成26年1月1日 の住所 【必須】	上記の住所との比較	<input type="radio"/> 上記の住所と同じ <input checked="" type="radio"/> 上記の住所と異なる
	郵便番号	[] - [] <input type="button" value="住所検索"/> ※ 郵便番号から住所自動入力されます
	都道府県市区町村	[] <input type="button" value="市区町村選択"/> ※ 郵便番号から検索できなかった方は、こちらで市区町村を選択できます。
提出先税務署 【必須】	リストから(1)都道府県を選択し、(2)税務署名を選択	(1)都道府県 <input type="text" value="福島県"/> (2)税務署名
	所轄の税務署は、「こちら」からご確認ください	[]

① 上段に「避難先」と入力し、避難先の居所の郵便番号を入力します。

② 下段には避難先の居所を入力します。